

第三十七回 宗像歌会

平成二十七年七月十八日(土)

自由詠

わが家の庭で  
もぐらが徘徊  
片隅に植えた  
じゃが芋を掘れば  
深いトンネルにコロコロ

山本 香代

歯を多く残している程  
認知症になりにくいと  
治療に通い続け  
守った一本の歯  
喜び 最高潮

大槻 幸子

山あじさいの  
素朴さは  
遠い昔の  
落し物  
ふと 見つけたよう

高原 美智子

幼子は  
夢も一緒に  
両手に  
包む  
シャボン玉

玉田 久美子

ちよっとしぼんだ  
綿あめのような  
花をつけ  
小雨すいこむ  
柏葉あじさい

岡本 まさ子

題詠『ピエロ』

映画「ライムライト」の  
チャップリンの  
ピエロ  
哀愁を帯びた眼差し  
心に焼き付いている

大槻 幸子

ピエロの人形  
近頃見かけない  
面白キャラが次から次と・・・  
出番が無くなったのか  
時代ですねー

杉本 明美

子どもから  
大人になるにつれ  
ピエロを見る目が  
変わってくるって  
不思議だね

高原 美智子

ピエロになって  
訪ねてみたい  
老人ホーム  
高齢者の笑顔が  
見たくて

山本 香代

悲しみは  
うそじゃないけど  
少しだけ  
こころとずれる  
ぴえろ みたいに

岡本 まさ子